Nichibei

RSB・BC

26872

H-21

ロールスクリーン

ソフィー

バスタイプ

チェーン式 / プルコード式

取扱説明書 保証書付き

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用前に、この説明書をよくお読みの上、末永くご愛用くださいますようお願いいたします。

お読みになった後は、大切に保管してください。

INDEX

安全にご使用していただくために…… 1
取付け完成図と各部の名称…… 4
付属部品…… 5
取付け前の準備と確認…… 6
ブラケットの取付け方法…… 7
製品の取付け方法…… 9
製品の取外し方法…… 11
操作方法（チェーン式）……12
操作方法（プルコード式）……13
取付け方（天井付け・正面付け）の変更方法 (チェーン式) ……14
操作重さの調整方法（チェーン式のスプリングの調整）……14
巻き上げ速度の調整方法（プルコード式のスプリングの調整）……15
クリップの使用方法（チェーン式）……16
セーフティーコネクターについて（チェーン式）……16
お手入れ方法……17
こんなときには……17
メンテナンスシールについて……18
保証について……19

販売店様へのお願い

本取扱説明書は取付け後、必ずお客様へお渡しください。

安全にご使用していただくために

必ずお守りください。

ここではお買上げいただいた製品を正しく取付け、安全にご使用していただくために、特に注意していただくことを表示してあります。
取付けの前によくお読みになり、適切な取扱いをしていただきますようお願いいたします。

■表示内容と異なる誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し説明しています。

⚠ 警告	製品の取扱いを誤った場合、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。
⚠ 注意	製品の取扱いを誤った場合、「重傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し説明しています。

⃠ 製品の取扱いにおいて、その行為をしてはいけない「禁止」の内容です。

❗ 製品の取扱いにおいて、その行為を必ずしていただく「強制」の内容です。

■取付け上のご注意（取付け前に必ずお読みください）

⚠ 警告 《取付け上のご注意》

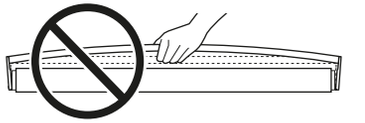
⃠ 付属のブラケット取付けネジは木枠用です。木質以外の下地には使用しないでください。

❗ 木部以外に取付ける場合は下地の種類や構造、強度に応じて適正なネジやアンカー等を使用してください。
ブラケットが確実に取付けられないと製品が落下し事故の原因になります。

❗ ブラケットは取扱説明書に記載されている数量を、指定のネジ本数で取付け位置に従い正しく取付けてください。適正に取付けないと製品が落下し事故の原因になります。

❗ 電動工具をご使用になる場合は、下地やネジ、アンカーにあった適正なトルクで取付けてください。過度なネジの締め付けは下地やネジが破損し、製品が落下する事故の原因になります。

⃠ セットフレームだけをつかんで製品を持ち上げないでください。製品が落下し事故の原因になります。



❗ 製品本体をブラケットに取付ける際は、製品がブラケットにしっかりと固定されているか必ず確認してください。取付けが不完全な場合、製品が落下し事故の原因になります。

⚠ 注意　《取付け上のご注意》

- 本製品は屋内用です。屋外には取付けないでください。破損や故障する恐れがあります。
- 高温（70℃以上）が予想される場所へは取付けないでください。破損や故障する恐れがあります。

■使用上のご注意（ご使用前に必ずお読みください）

⚠ 警告　《使用上のご注意》

- お子様やペットを操作コードやチェーンで遊ばせないでください。操作コードやチェーンが首や体に巻付きついて重大な事故の原因になります。



日本ブラインド工業会

- 製品を操作しない時は付属のクリップでお子様やペットが届かない位置に操作コードやチェーンを留めてください。
- 操作コードやチェーンにぶら下がったり無理な操作はしないでください。製品の破損や落下事故の原因になります。

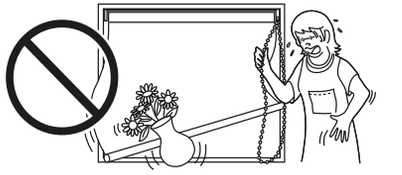


- 製品に物を乗せたり吊り下げることはおやめください。製品の破損や落下事故の原因になります。

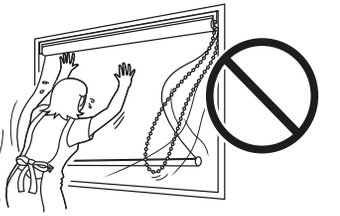


⚠ 注意　《使用上のご注意》

- 製品は所定の高さ範囲を超えて使用しないでください。製品の破損や故障する恐れがあります。
- スクリーンの作動範囲付近には物を置かないでください。置いている物や製品が破損する恐れがあります。



- 強風の時は必ず窓を閉めるか、スクリーンを巻上げてください。周りの物や製品が破損する恐れがあります。



- 火のそばでのご使用はおやめください。製品が燃えたり変形する恐れがあります。



火気厳禁

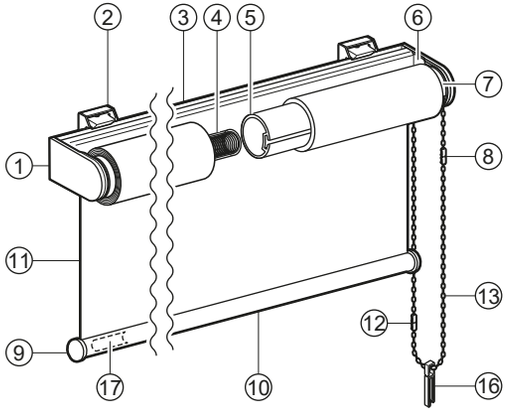
- 製品の分解はおやめください。製品の破損や故障する恐れがあります。



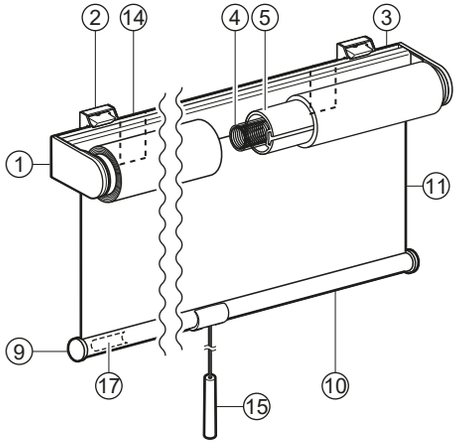
分解禁止

取付け完成図と各部の名称

チェーン式

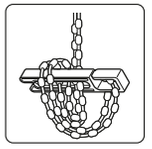


プルコード式



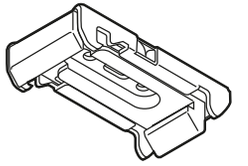
① プレートカバー
② ブラケット
③ セットフレーム
④ スプリングセット※2
⑤ 巻取りパイプ
⑥ ホイールユニット
⑦ ホイールカバー
⑧ 逆巻き防止コネクター
⑨ ウエイトバーキャップ
⑩ ウエイトバー
⑪ スクリーン
⑫ セーフティーコネクター※4
⑬ ボールチェーン
⑭ ウエイトバーストッパー※1
⑮ プルコード
⑯ クリップ※5
⑰ メンテナンスシール※3

※1：プルコード式は、製品幅 595mm 以下、製品高さ 800mm 以下にのみウエイトバーストッパーが標準装備されています。
※2：チェーン式は製品サイズによりスプリングセットを内蔵していない場合があります。
※3：修理時には製造年月・受注番号が必要です。
スクリーン袋縫い部よりウエイトバーを引き出しメンテナンスシールをご確認ください。
※4：セーフティーコネクターはループ状のチェーンに通常以上の荷重がかかった際に分離し、人体や製品を保護する補助部品です。
※5：クリップは、ループ状のチェーンを束ねる際にお使いいただく安全補助部品です。



付属部品

●ブラケット

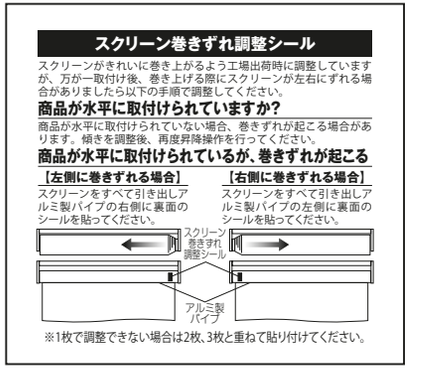


幅1500㎜以下　2個
幅1505㎜～2000㎜　3個

●ブラケット取付用ネジ
（ブラケット数× 2 本）



●スクリーン巻きずれ調整シール（1 枚）



⚠警告

付属のブラケット取付けネジは木枠用ですので、木質以外の下地（石膏ボード等）にはご使用になれません。取付け面の材質およびブラケットのネジ穴（φ 4.4mm）に適合するネジ及びプラグ・アンカー等を別にご用意ください。

取付け前の準備と確認

1. 製品の確認

製品の変形、破損、付属品の不足等がないことを確認してください。異常がある場合は取付けできませんのでお買い上げいただいた販売店、最寄りの弊社営業所までご連絡ください。

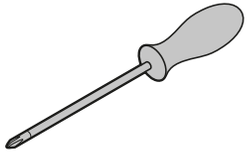
2. 保護材の取外し

保護材は、保護シートや保護フィルムの記載内容に準じて取外してください。
梱包材（保護材）の廃棄は、お住まいの自治体の取り決めに基づいた処理をお願いします。

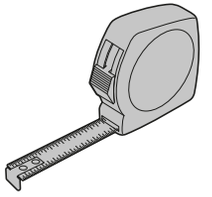
3. 取付け下地の確認

・製品に付属しているネジは木部用です。木部以外への取付けには使用しないでください。
・木部に取付ける時は、厚さが 10mm 以上であることを確認してください。
・木部以外の下地に取付ける時は、その下地に応じたネジ、アンカー等をご使用ください。

4. 取付けに必要な工具



プラスドライバー

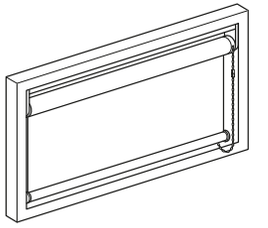


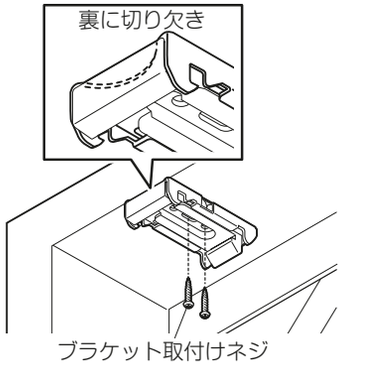
巻き尺(メジャー)

ブラケットの取付け方法

天井付け（窓枠の内側に取付ける場合）

ブラケットを下図のような位置に２本のブラケット取付けネジでしっかりと固定してください。



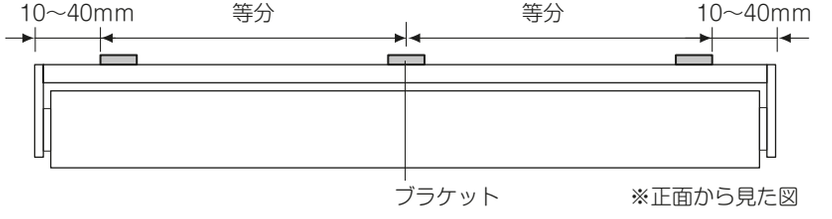


⚠警告

木部以外に取付ける場合は下地の種類や構造、強度に応じて適正なネジ（ブラケット取付けネジ穴径φ 4.4mm）やアンカー等を使用してください。
ブラケットが確実に取付けられないと製品が落下し事故の原因になります。

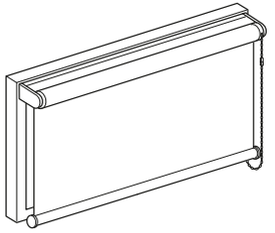
注意

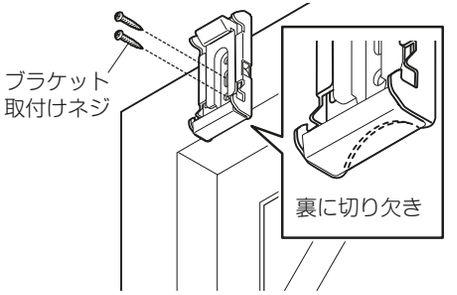
●ブラケットは下図の位置に取付けてください。
　３個の場合は、ほぼ等間隔になるように取付けてください。
●ブラケットは左右平行（一直線上）になるように取付けてください。



正面付け（窓枠の外側に取付ける場合）

ブラケットを下図のような位置に２本のブラケット取付けネジでしっかりと固定してください。



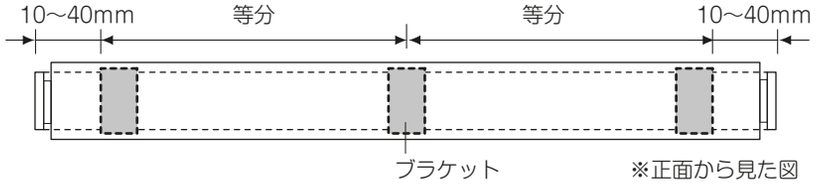


⚠警告

木部以外に取付ける場合は下地の種類や構造、強度に応じて適正なネジ（ブラケット取付けネジ穴径φ 4.4mm）やアンカー等を使用してください。
ブラケットが確実に取付けられないと製品が落下し事故の原因になります。

注意

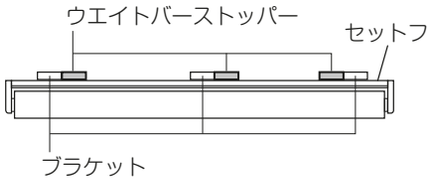
●ブラケットは下図の位置に取付けてください。
３個の場合は、ほぼ等間隔になるように取付けてください。
●ブラケットは左右平行（一直線上）になるように取付けてください。



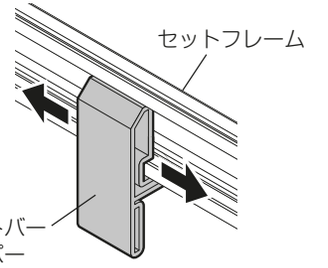
製品の取付け方法

ウエイトバーストッパーの設定（プルコード式の製品幅 595mm 以下、製品高さ 800mm 以下のみ）

セットフレーム裏側にあるウエイトバーストッパーをスライドさせ、図のようにブラケットに沿わせて設定してください。
※ウエイトバーストッパーはスクリーンを最上部まで巻き上げた際の衝撃音を和らげる部品です。
取外して使用しても操作上問題ありません。

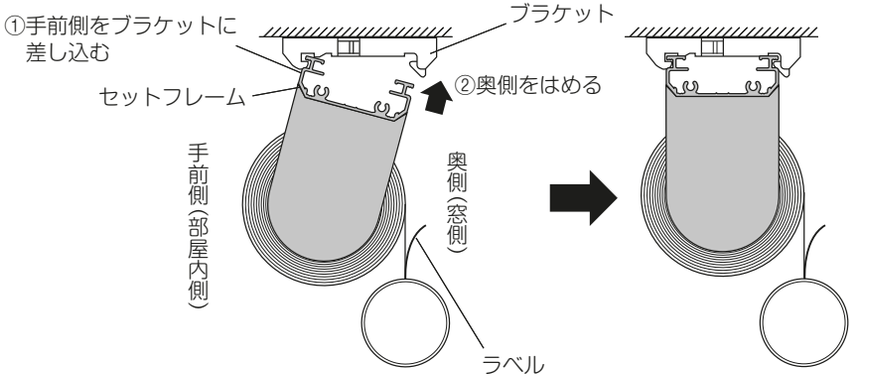


※図は天井付けブラケット３個の場合



天井付け（窓枠の内側に取付ける場合）の取付け

①セットフレームの手前側をブラケットに差し込みます。
②奥側をブラケットにはめ込みます。
③保護シートがある場合は記載内容に準じて取外してください。



⚠警告

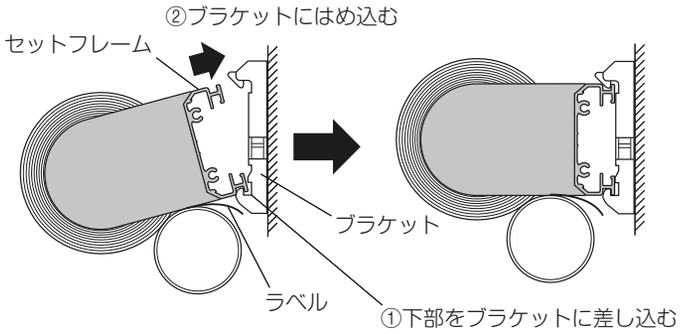
●セットフレームだけをつかんで製品を持ち上げないでください。
製品が落下し事故の原因になります。
●製品本体をブラケットに取付ける際は、製品がブラケットにしっかりと固定されているか必ず確認してください。取付けが不完全な場合、製品が落下し事故の原因になります。

注意

取付けの際はラベルをブラケットに挟み込まないよう注意してください。

正面付け（窓枠の外側に取付ける場合）の取付け

①セットフレームの下側をブラケットに差し込みます。
②上側をブラケットにはめ込みます。
③保護シートがある場合は記載内容に準じて取外してください。



⚠警告

●セットフレームだけをつかんで製品を持ち上げないでください。
製品が落下し事故の原因になります。
●製品本体をブラケットに取付ける際は、製品がブラケットにしっかりと固定されているか必ず確認してください。取付けが不完全な場合、製品が落下し事故の原因になります。

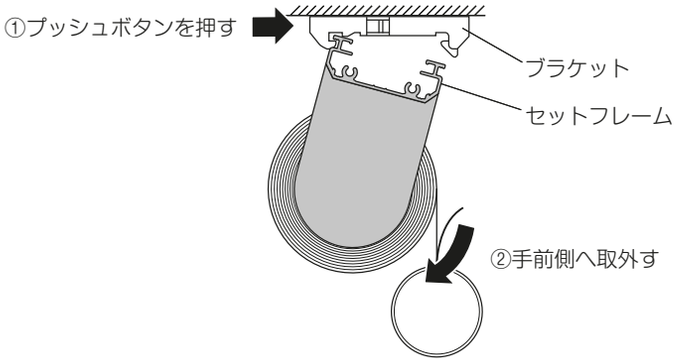
注意

取付けの際はラベルをブラケットに挟み込まないよう注意してください。

製品の取外し方法

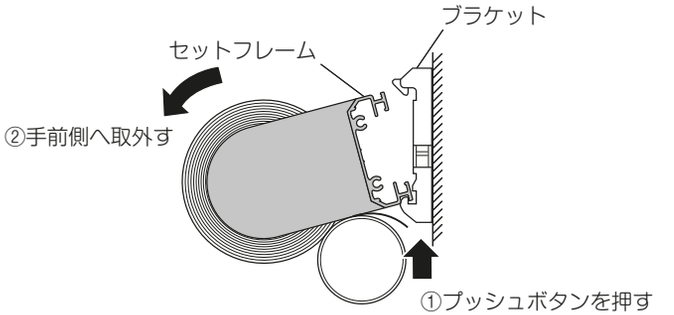
天井付け（窓枠の内側に取付けている場合）の取外し

①ブラケット手前側のプッシュボタンを押してください。
②製品を手前側に取外してください。



正面付け（窓枠の外側に取付けている場合 ）の取外し

①ブラケット下部のプッシュボタンを押してください。
②製品を手前側に取外してください。



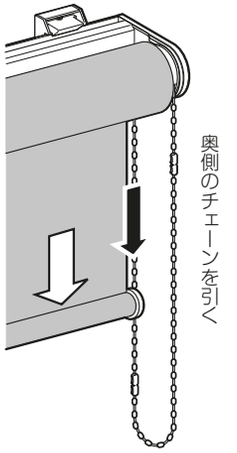
⚠警告

●製品を取外す際は、必ず手で支えながら作業してください。
支えがないと製品が落下し事故の原因になります。
●セットフレームだけをつかんで製品を持ち上げないでください。
製品が落下し事故の原因になります。

操作方法（チェーン式）

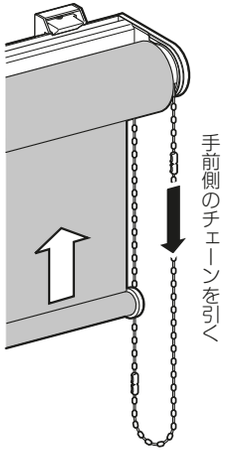
スクリーンを降ろす

奥側のチェーンをゆっくりと引いてスクリーンを降ろしてください。



スクリーンを上げる

手前側のチェーンをゆっくりと引いてスクリーンを上げてください。



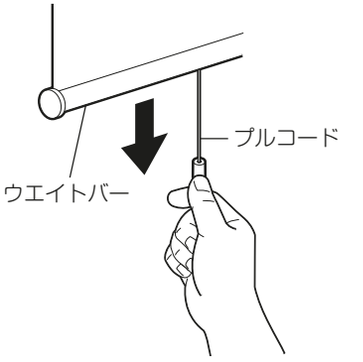
注意

- ●昇降時には、障害物が付近にないか確認してください。障害物がある場合は取り除いてから操作してください。
- ●スクリーン巻取り時に巻き乱れる場合は、付属の「スクリーン巻きずれ調整シール」で調整してください。

操作方法（プルコード式）

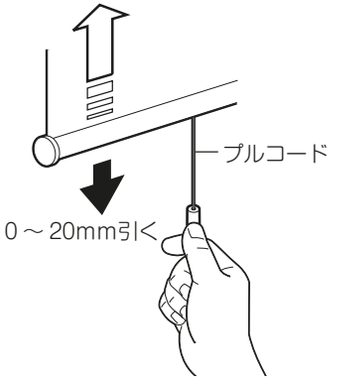
スクリーンを降ろす

プルコードを真下に引き降ろし、手を離してください。



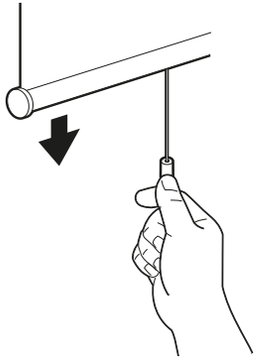
スクリーンを上げる

プルコードを少し（10～20mm）下に引き、手を離してください。
スクリーンが巻き上がります。



スクリーンを上げている途中で止める

プルコードを少し下に引き降ろすとスクリーンが止まります。

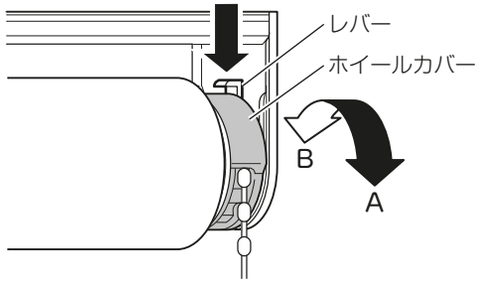


注意

- ●プルコードは必ずウエイトバー中央位置にして操作を行ってください。
- ●昇降時には、障害物が付近にないか確認してください。障害物がある場合は取り除いてから操作してください。
- ●スクリーン巻取り時に巻き乱れる場合は、付属の「スクリーン巻きずれ調整シール」で調整してください。

取付け方（天井付け・正面付け）の変更方法（チェーン式）

ホイールカバーの向きはお客様の注文指示により製作しています。
取付け方を変更したい場合に行ってください。



※図は天井付け右操作の場合

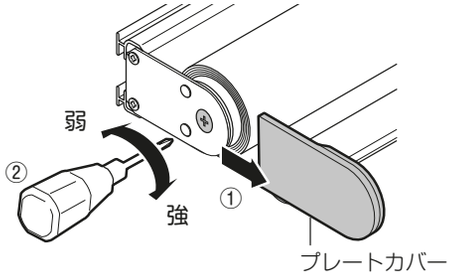
【天井付け】から【正面付け】へ変更
レバーを矢印の方向に押しながらホイールカバーをＡ方向に９０度回転してください。

【正面付け】から【天井付け】へ変更
レバーを矢印の方向に押しながらホイールカバーをＢ方向に９０度回転してください。

操作重さの調整方法（チェーン式のスプリングの調整）

本製品は、出荷時にスプリングの調整を完了していますが、操作の重さを調整したい場合に行ってください。
※反操作側のプレートカバーを取外して調整用の十字穴がある製品は調整が可能です。

①プレートカバーを取外してください。
②プラスドライバーで調整します。



【強】・・・巻き上がりが軽くなり、降ろす操作が重くなります。
【弱】・・・巻き上がりが重くなり、降ろす操作が軽くなります。

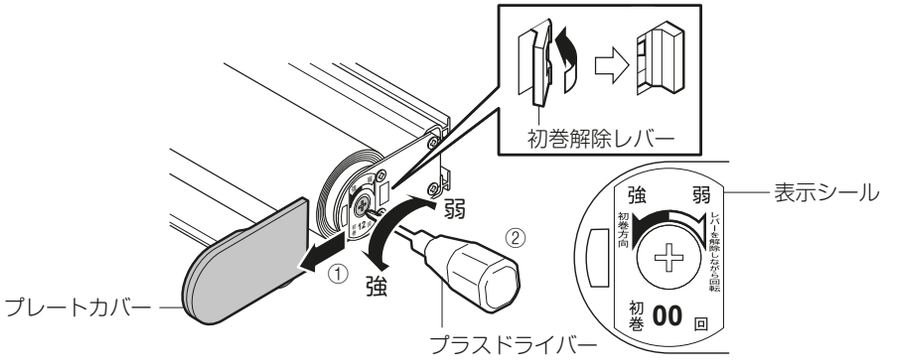
※左操作の場合、調整側が右側になり強・弱の矢印の方向も逆になります。

注意	過度にスプリングを強くすると破損の原因になります。

巻き上げ速度の調整方法（プルコード式のスプリングの調整）

本製品は、出荷時にスプリングの調整を完了していますが、スクリーンの巻き上げ速度を調整したい場合に行ってください。
※製品幅 600 mm以上で高さ 810 mm以上の製品はスクリーンが巻き上がる途中でブレーキが掛かる機構となっているため巻き上がり速度が遅くなりますが、その作動位置・速度調整はできません。

①プレートカバーを取外してください。
②表示シールに従いプラスドライバーで調整します。



【強】・・・巻き上げ速度が速くなります。
【弱】・・・巻き上げ速度が遅くなります。

※「弱」へ回転させる場合は下記の手順で行ってください。
（1）プラスドライバーを十字穴に差込み、回転しないように固定します。
（2）初巻解除レバーを引上げ、矢印の方向へ強く押し込み「カチッ！」とロックさせます。
（3）差し込んだドライバーにて「弱」の方向に回してください。
（4）初巻解除レバーを元に戻し、回転を固定してください。

※初巻数はスプリングが解除された場合もしくはスクリーンの交換時に必要となります。
※スプリングが解除された場合はスクリーンを巻き上げた状態から表示されている巻数を目安に初巻を与えてください。

注意	過度にスプリングを強くすると破損の原因になります。

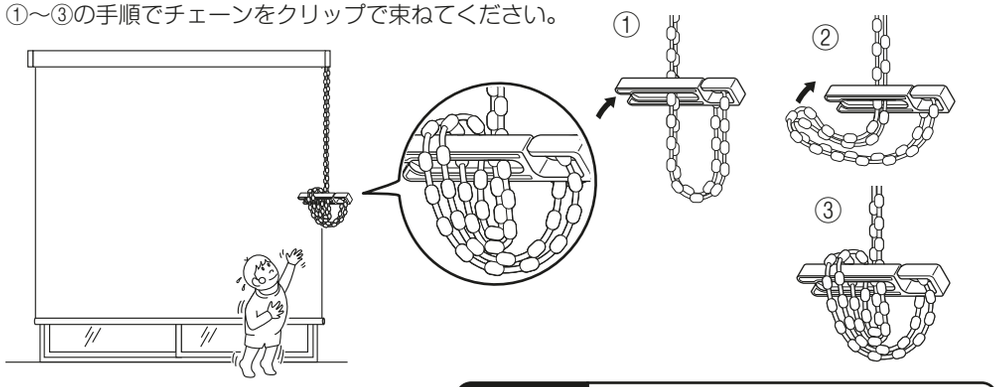
クリップの使用方法（チェーン式）

⚠ 警告

お子様やペットがチェーンで遊びますと、首や体に巻き付くことがあり、重大な事故をまねく原因となります。
安全のため、操作をするとき以外は、チェーンをお子様やペットから届かない位置で束ねてください。

使用方法

①～③の手順でチェーンをクリップで束ねてください。

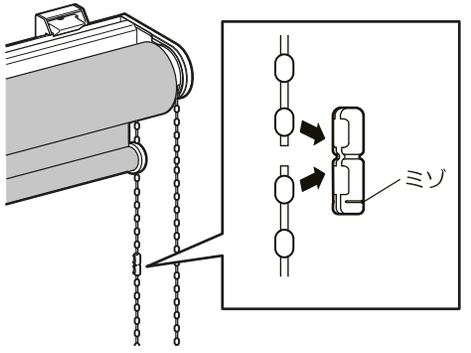


注意

クリップご使用の際は、チェーンがズレ落ちないことをご確認ください。

セーフティーコネクターについて（チェーン式）

操作チェーンには安全にご使用いただくために「セーフティーコネクター」を取付けています。
これは操作チェーンに通常操作以上の力がかかった際にチェーンを分離させ、人体や製品を保護する部品です。
万が一操作中に外れてしまった場合は、はめ直してご使用いただけます。
頻繁に外れる場合は、部品の交換が必要となりますので、お買い上げいただいた販売店または最寄りの弊社営業所までご連絡ください。



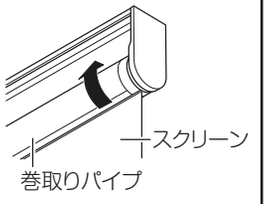
注意

セーフティーコネクターはスクリーンを巻き上げた状態でミゾが下側になるように取付けてください。

お手入れ方法

・日頃のお手入れは、きれいなハンドモップ等でホコリを取り払ってください。
・汚れた際は、すぐに乾いた布で吸い取るか、水で固く絞ったきれいな布で軽く拭き取ってください。
・スクリーンは特殊加工しているため、折ったり曲げたりするとシワや跡が残る場合があります。取扱いには十分注意してください。
・水拭き可能な部品のお手入れに消毒用アルコール等をご使用になった場合は、柔らかい布で必ず水拭きしてください。変色や劣化する恐れがあります。

こんなときには

現　象	改善方法
スクリーンがきれいに巻き取られない。	●取付け面が水平ではない場合 製品が水平になるよう取付け面を調整してください。 ●上記原因以外（スクリーンの伸縮等）できれいに巻き取られない場合 付属の「スクリーン巻きずれ調整シール」をシールに記載の説明に従って取付けてください。 ●操作部を真下に引いていない場合（プルコード式） 操作部を真下に引いて操作してください。
スクリーン端部がほつれてきた。	●スクリーンが両サイドのユニットに当たっている場合 スクリーンが巻取りパイプにきれいに巻き取られるよう調整（上記）した後ほつれたスクリーンの端部をはさみで切り取ってください。
スクリーンが途中までしか巻き上がらない。（巻き上げ速度が遅くなった）	●スプリングが弱い場合（プルコード式） 15 ページの「巻き上げ速度の調整方法（プルコード式のスプリングの調整）」に従って巻き上げ速度を調整してください。
スクリーンが下がりきって巻き上がらない。	●ストッパーが解除されない場合（プルコード式） 巻取りパイプを図の矢印の方向にで回し、ゆっくり離してください。 
スクリーンが汚れた。	すぐに乾いた布で吸い取るか、水で固く絞ったきれいな布で軽く拭き取ってください。

上記の改善をしても直らない場合やその他の問題が発生した場合は、お買い上げいただいた販売店または最寄りの弊社営業所までご連絡ください。

注意

カビ発生に対する注意

①高い湿度（60%以上）②高い温度（25～30℃）③栄養分（皮脂分など）を絶つことによりカビの発生は大幅に抑えることができます。

- ●こまめな換気により、浴室内の乾燥をはかってください。
- ●シャンプー・石鹸・手アカ等の汚れが付着した場合は、水で充分洗い流してください。
- ●スクリーンは、濡れたまま巻き上げず、水滴を拭き取り、一度乾かしてから巻き上げて ください。
- ●浴室内で、酸性またはアルカリ性の洗剤を使う場合は、洗剤がスクリーンにかからないようご注意ください。
- ●万一、カビが発生した場合は家庭用中性洗剤を使用して、早めに洗い流してください。

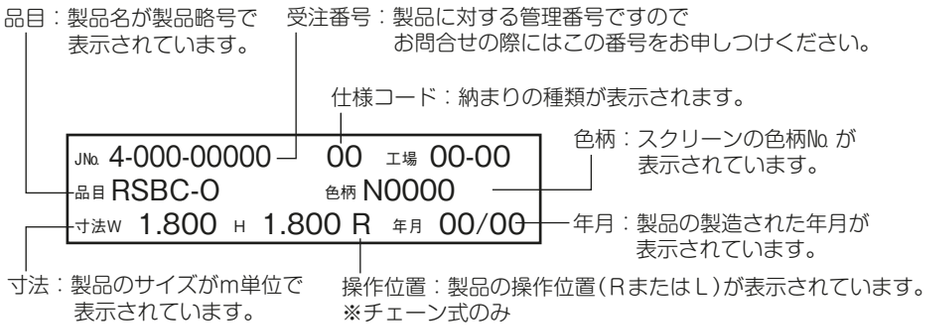
（塩素系漂白剤は、スクリーン変色の原因となりますので使用しないでください。）

メンテナンスシールについて

この製品についての詳細はメンテナンスシールに記載してあります。
メンテナンスシールの貼り付け位置は、「取付け完成図と各部の名称」をご覧ください。

メンテナンスシール

（例）



保証について

この製品は保証対象製品です。下記の保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

保　証　書

この度は、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
当製品は、厳密なる品質管理及び検査を経てお届けしておりますが、万一、保証期間内に故障した場合には、当社保証規定に従って修理させていただきます。
修理をご依頼の場合は、メンテナンスシールをご確認の上、お買い上げいただいた販売店又は、最寄りの弊社営業所までご連絡ください。

保証期間：お買上げ日より３年間

保証規定

1. 取扱説明書・本体注意ラベル・操作カードに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合は無償で修理させていただきます。但し、消耗部品（スクリーン部・コード・チェーン類）の無償保証期間は１年となります。（スクリーン部の汚れは対象外）キズ・汚れにつきましては、７日以内にお申し出ください。
2. 保証期間内でも次の場合は無償修理対象外（有料修理）となります。
   - ・取付け上の誤り、使用上の誤りによる故障または破損。
   - ・不当な改造、修理による故障または破損。
   - ・天変地異（火災、地震、水害、落雷等）による故障または破損。
   - ・特殊環境（極度の高温多湿、薬品のガス、公害、粉塵等）による故障または破損。
3. お買い上げ日とはメンテナンスシールに記載されている製造年月となります。

●お客様サービス窓口：TEL03−3272−2595
（お問合せ時間：平日9時～17時30分）

株式会社ニチベイ
〒103-0027 東京都中央区日本橋3-15-4

お客様 MEMO

最新の取扱説明書は、ニチベイウェブサイトで簡単にご確認いただけます。
下記 URL より取扱説明書ダウンロードページへお進みください。

株式会社ニチベイ
www.nichi-bei.co.jp

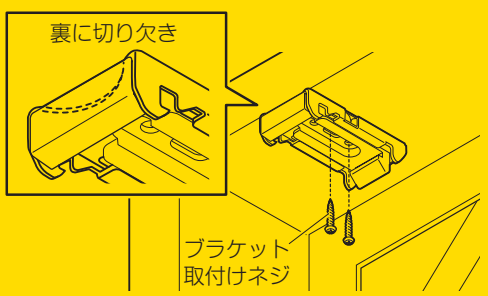
ブラケット取付け説明書

10108
H-22

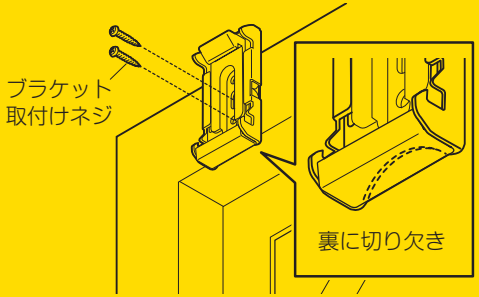
ブラケット取付け時の注意事項

天井付け（窓枠の内側に取付ける場合）

ブラケットは下図のように同梱のブラケット取付けネジ２本でしっかりと固定してください。



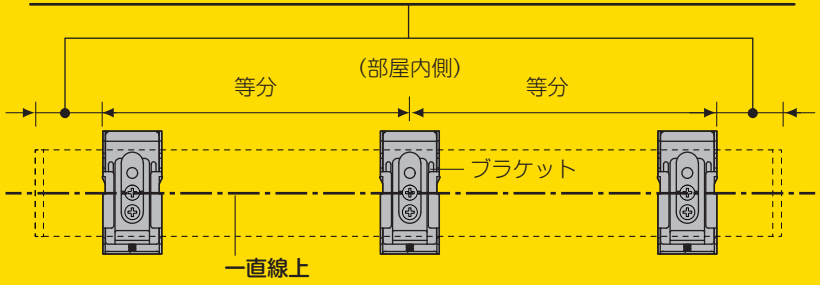
正面付け（窓枠の外側に取付ける場合）



⚠ 警告

- ●木部以外に取付ける場合は下地の種類や構造に応じ穴径（φ4.4mm）に合った適正なネジやアンカー等を使用してください。皿ネジはブラケットが変形する恐れがありますので使わないでください。ブラケットが確実に取付けられないと、製品が落下し事故の原因になります。
- ●窓枠以外の壁面等に取付ける場合、ウエイトバーが窓枠に当たらないようブラケットスペーサー（オプション）を用いて取付けてください。ウエイトバーが窓枠等に引っ掛かると、製品が落下し事故の原因になります。
- ●ブラケットを３個以上取付ける場合、各ブラケットが一直線上になるようほぼ等間隔に取付けてください。ブラケットが指定の位置に取付けられていないと製品が落下し事故の原因になります。

※両端のブラケット取付け位置は各製品の取扱説明書を確認してください。

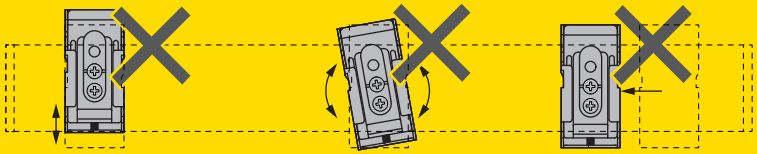


※図は手動製品の天井付け（下面から見た図）

⚠ 警告

《誤った取付け例》

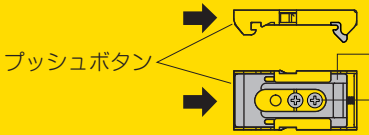
- ●ブラケットを下図のように誤って取付けた場合、正しく取付け直してください。ブラケットが正しく取付けられないと、製品本体が落下し事故の原因になります。



前後にズレています。	斜めに曲がっています。	端部からの指定位置ではありません。
▼	▼	▼
一直線上に正しく取付けてください	**製品に対して直角になるよう正しく取付けてください**	**端部からのブラケット取付け位置は各製品の取扱説明書を確認してください**

《取付け後の確認》

- ●ブラケットのプッシュボタンを押し、ブラケットフックがブラケット取付けネジに干渉していないことを確認してください。ブラケット取付けネジがブラケットフックと干渉していると製品本体が落下し事故の原因になります。

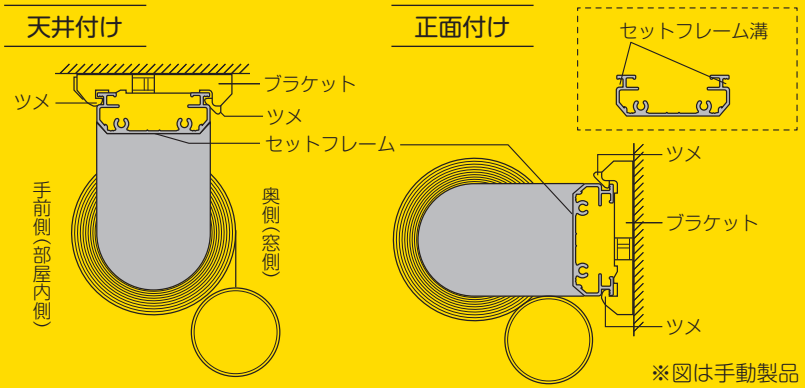


※図は手動製品

製品取付け時の注意事項

⚠ 警告

- ●製品本体をブラケットに取付ける際は、製品本体のセットフレームの溝がブラケットのツメにしっかりと固定されていることを必ず確認してください。取付けが不完全な場合、製品が落下し事故の原因になります。



※図は手動製品